



# やなせたかし記念館 NEWS



## Contents

- 03 クリスマス企画展「アンパンマンのサンタクロース」  
ポストカードプレゼント  
【SLマン】がやってくる！  
アンパンマンミュージアム 25周年記念  
オリジナル缶バッジプレゼント

---

- 04 公募作品展 第23回OURギャラリー展

---

- 06 やなせたかしも熱狂した 樫島勝一と「正チャンの冒険」展

---

- 07 冬の企画展「アンパンマンとみみせんせい」  
地元の子どもの作品展 未来の巨匠展 vol.18  
香美市立やなせたかし記念館 フリーパス配布のお知らせ

---

- 08 終了行事報告  
やなせたかしソング演奏自慢コンテスト 結果発表

---

- 10 Let you know

---

- 11 学芸レポート  
「やなせたかしと文化放送ラジオドラマ」  
学芸員 中村友紀

今年の幕ぎれに  
紅い花なげて  
ごあいさつ



表詩記 やなせたかし

成功か失敗かはさておきとして、最近の「詩とメルヘン」の表紙としては一風変わったものになりました。今日は年の末の幕ぎれだから、カーテンコールのような絵を描こうとおもって色を塗っているうち、おもいがけない絵になりました。表紙を描き終わると、これで今月も越せるかと借金の利子をはらったような、肩の荷がおりたような、ほっとした気分になります。それにしても何とかギリギリになると、くるしまぎれにもがいているうちに案がでるものだと、自分でも感心する 때가あります。

月刊『詩とメルヘン』  
1978(昭和53)年12月号表詩記より

企画展示室 クリスマス企画展

## アンパンマンの サンタクロース



- 会期 / 2021年11月10日(水)～2022年1月10日(月・祝)
- 場所 / アンパンマンミュージアム 4F企画展示室

『アンパンマンのサンタクロース』(フレール館、1981年)の絵本原画全19点を初公開します。  
やなせたかしが描いたクリスマスをテーマにした4作品のアンパンマン絵本の第一作目です。

## ポストカードプレゼント

12月18日からアンパンマンミュージアムにご来館いただいた方にアンパンマンのオリジナル・クリスマスカード(非売品)をプレゼントします。

また、元旦からはオリジナル・年賀状(非売品)をプレゼントします。  
(※クリスマスカード・年賀状ともなくなり次第終了します。)



収蔵庫前

## 【SLマン】がやってくる！

運行期間 / 2021年11月20日(土)～12月19日(日)

時間 / 10:00～16:30

場所 / 収蔵庫前広場(アンパンマンミュージアム裏手)

運休日 / 毎週火曜日・11月24日(水)・12月12日(日)  
※11月23日(火)は開催

アンパンマンミュージアムに、アンパンマンのキャラクター「SLマン」が期間限定でやってきます。

蒸気機関車の「SLマン」は、絵本やアニメ「それいけ！アンパンマン」に登場する人気のキャラクター。ロードトレイン「SLマン」が青空の下を元気に走ります。みんなで乗車して楽しんでね♪

※乗車にはやなせたかし記念館入館券が必要です。  
※乗車の方法は、公式サイトをご覧ください。



## アンパンマンミュージアム 25周年記念 オリジナル缶バッジプレゼント

アンパンマンミュージアム開館25周年記念ロゴ入りの缶バッジをご来館の方にプレゼントしています。第4弾のカラーは1月1日から配布予定です。



# 公募作品展 第23回 OUR ギャラリー展

●会期 2021年11月13日(土)～2022年1月10日(月・祝)  
 ●会場 香美市立やなせたかし記念館・別館

《テーマ》  
**旅**

詩やイラストをかくよるこびと、作品を発表するよるこびを、多くの方に楽しんでもらおうとスタートした公募作品展「OURギャラリー展」。23回目を迎えた今回は、「旅」をテーマにした5・7・5調の詩とイラストを描いたハガキサイズの作品を募集しました。

全国各地の、1歳から82歳まで幅広い世代の方が、創意工夫にあふれた作品をお寄せくださり、計378点が集まりました。そして、中尾隆聖さん、雨宮尚子さん、くさか里樹さん、おかもとあつしさんの4名の審査員による厳正な審査が行われ、大賞1点、OURギャラリー賞5点の受賞作品が決定しました。各受賞作品を審査員のコメントとともに紹介します。

## 大賞



emo さん (愛知県 39歳)

すっきりとして見やすく、色もとてもすてきです。詩やサインがデザインの一部となっていて、おしゃれな広告のような作品だと思いました。(雨宮)

きれいな配色、思い切った構図、リズムのいい文章、そのままポスターとして使われてもおかしくないと思いました。(くさか)

分かれ道の先が長く描かれていないので、「この先はどんな道なんだろう？」と、想像が膨らみます。絵・詩ともに、たいへんセンスの良い作品です。(おかもと)

絵の感じがポップでかわいかったです。(中尾)

## 審査を終えて

■今年もたくさんのご応募ありがとうございました。作品を拝見し、外出の難しい長い期間が「旅」という言葉のイメージをぐーんと膨らませたように感じました。仮想の旅、帰省、ほんの少しの遠回り、小さな一歩…。アイデアあふれる絵と詩が集まり楽しい審査会となりました。  
 雨宮尚子(イラストレーター)

■温泉旅行、時間旅行、人生という旅、たんぼぼの綿毛の旅、いろんな旅を審査しながら楽しませていただきました。優れた作品ばかりで、全部に賞をあげたいくらいでした。  
 くさか里樹(漫画家)

■皆さんの作品を見て、多様な「旅」があることに驚かされました。また、コロナ禍ならではの「旅」作品も多く見られました。そんな皆さまから寄せられた「旅」に驚きながら、そして楽しませていただきながら審査しました。今回も、たくさんの皆さまとつながっていることを実感した審査になりました。どうかこれからも、親しみやすい公募展として、多くの皆さまに気軽に参加いただけますようお願いしております。  
 おかもとあつし(漫画家・紙芝居作家)

■初めての審査で楽しくやらせていただきました。  
 中尾隆聖(声優)

### ★観覧者投票、実施中

各受賞作品以外の応募作品を対象にした観覧者投票を行っています。観覧者お一人につき5票まで好きな作品に投票をしていただき、最も多く得票があった作品には記念品を進呈いたします。

## OUR ギャラリー賞



井上実 さん  
 (三重県 72歳)

足跡だけで孫を迎える喜びや孫の成長の喜びを表現するなんてすごい！文字も完璧に絵と一体となっています。(くさか)

手すき風の紙に、たっぷりと絵具をつけた力強い足型、は、みごと！孫の成長を喜ぶような、シンプルな詩と温かい手書き文字も良いです。(おかもと)



梶浦政治 さん  
 (兵庫県 81歳)

「旅のついで」の一言で、綿毛をふ〜っと飛ばす遊びが重要任務に！青く広い空と真っ白な綿毛のコントラスト、草原の緑がとてもきれいです。(雨宮)

まだ力も弱いお孫さんが一生懸命息を吹きかけてる様子が目に浮かんでほっこりします。大きめに書かれた綿毛と全体のバランスもすごくいい！(くさか)



藤本一樹 さん  
 (兵庫県 20歳)

楽しい旅が終わってしまうのがっかりな気持ちが、ひしひしと伝わってきます。うつむいたうなじにウサギさんの無邪気な笑顔。かわいく思わず笑ってしまいました。(雨宮)

背負ったリュックからのぞくウサギのぬいぐるみと服装から見ると少女のようですが、詩がやけに重い。「思い出分の寂しさ」を背負った謎の少女・・・、「何があったの？」気になってたまらない！(おかもと)



新田梨乃 さん  
 (東京都 29歳)

「歩く度」と「歩く旅」、読み方によって少し印象が変わるところがおもしろいですね。軽快な足どり、右手を上げたポーズも決まっています。(雨宮)

子どもの頃、夏休みの体験や思い出は、大切な宝石箱のようなもの。いつまでも、子どもたちが安心して、思いっきり心開くことができる環境であって欲しいものです。子どもの絵と文字を効果的に使っている作品です。(おかもと)



西脇幸司 さん  
 (愛知県 66歳)

時間旅行という着眼点がすばらしい。モノクロからカラーへのグラデーションで、見事に時間旅行を可視化してくれました。(くさか)

1枚のモノクロ写真を使って、「時間旅行」を上手に表現しています。詩も文字の入れ方も良いですね。センスを感じる作品です。(おかもと)

真っ先に良いと感じた作品が OUR ギャラリー賞になってとてもうれしいです。(中尾)

★受賞作品の講評の全文は当館Webサイトでお読みいただけます。  
<https://anpanman-museum.net/exhibition/3rmcnarplu6424d.html>

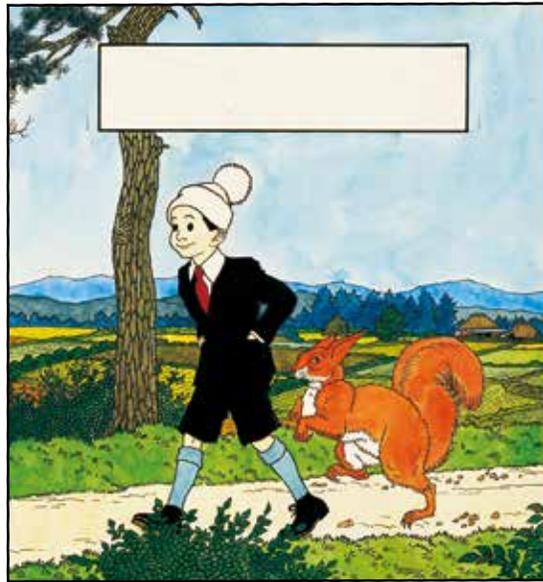
## やなせたかしも熱狂した 梶島勝一と「正チャンの冒険」展

- 会期 / 2021年12月18日(土)～2022年2月27日(日)
- 場所 / 詩とメルヘン絵本館

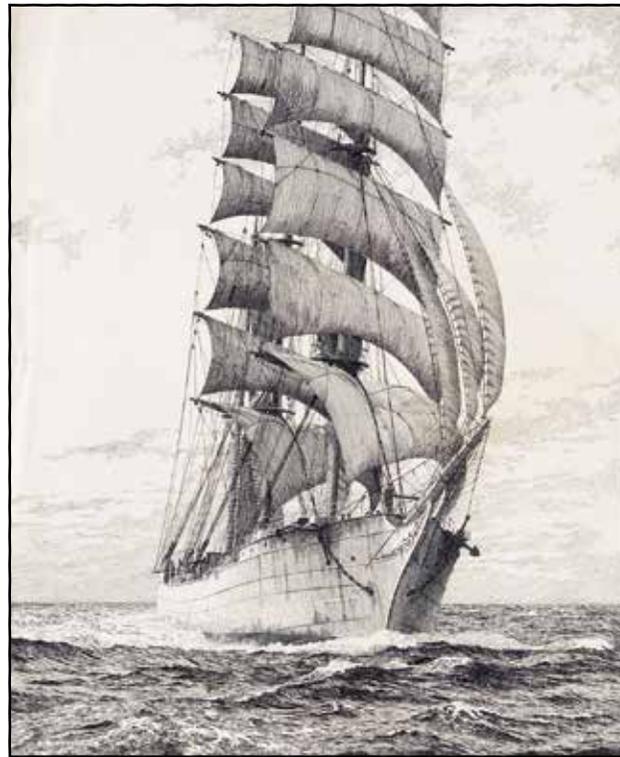
やなせたかしが少年時代に愛読した少年雑誌『少年倶楽部』(講談社)で活躍した梶島勝一(かばしまかついち、1888-1965)は、大正時代から昭和時代中期にかけて精緻で迫真的な描写のペン画を描き、少年少女たちを熱狂させた挿絵画家です。一方で、日本で最初の吹き出し漫画『正チャンの冒険』を1923年より手がけており、主人公「正チャン」がかぶっていた毛糸の帽子は「正チャン帽」として商品化され一世を風靡しました。

やなせたかしは少年時代に『少年倶楽部』を愛読し、梶島の絵を模写して楽しんでいました。大人になってからも様々な作家の研究をする中で、梶島の作品の魅力をあらためて感じたやなせは、『正チャンの冒険』について「当時の漫画としては全くおどろくほどアカぬけていて日本人ばなれしていますが、なにより面白いのは正ちゃんの顔が漫画的に省略されているのにお伴のリスは実に写実的、そして背景は省略と写実の中間ぐらいの描写、しかも日本的なものや外国的なものが混在していて、一種独特の魅力をもっている」「気品のあるユニークな画風」といっています。(『詩とメルヘン』1982年3月号)

本展覧会では日本漫画史の重要作品である『正チャンの冒険』や『少年倶楽部』時代の挿絵原画など、梶島勝一の作品をご紹介します。



「絵ものがたり 正ちゃんのぼうけん(2)」表紙  
1951年、講談社蔵/長崎県美術館寄託



《船》1949年、講談社蔵/長崎県美術館寄託

### ぬりえ ワークショップ

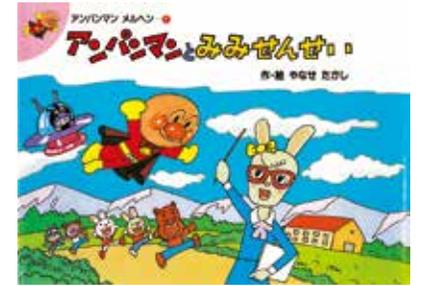
梶島勝一の描いた漫画『正チャンの冒険』、船や動物の絵をぬりえで楽しみましょう。子どもから大人まで、どなたでもご参加いただけます。(参加費無料。当日随時受付)  
2021年12月18日(土)～2022年2月27日(日) 各日10:00～15:00 休館日を除く

### 企画展示室 冬の企画展

## 「アンパンマンとみみせんせい」

- 会期 / 2022年1月12日(水)～3月7日(月)
- 場所 / アンパンマンミュージアム 4F 企画展示室

冬の企画展では、「アンパンマンメルヘン」シリーズより、『アンパンマンとみみせんせい』(フレーベル館、1991年)の絵本原画を展示します。また、初公開のカレンダーおよび出席カードの原画展示もあわせて行います。どうぞお楽しみに。



「アンパンマンとみみせんせい」(フレーベル館、1991年)

## 🍎 地元の子どもの作品展 未来の巨匠展 vol.18

- 会期 / 2022年2月5日(土)～3月6日(日)
- 場所 / 別館
- 入館無料

香美市の保育園、幼稚園、小学校に通う、3才から小学2年生を対象にした、地元の子どもの作品展です。子ども達が創作した作品を集め展示することで、子ども達の交流を図るとともに、子ども達の創作活動の一層の励みとなることを目的として、毎年開催しています。作品のテーマや素材は自由。豊かな発想のもと生み出される子ども達の多種多様な作品は、エネルギーにあふれていて、見るだけで自然と元気をもらえます。ぜひご覧ください。



前年度開催された「未来の巨匠展 vol.17」の様子・作品

### 参加学校名

- |                 |  |
|-----------------|--|
| <b>保育園・幼稚園</b>  | あけぼの保育園 大板保育園 片地保育園 新改保育園 なかよし保育園 美良布保育園 土佐山田幼稚園 第二土佐山田幼稚園 |
| <b>小学校(低学年)</b> | 大板小学校 大宮小学校 片地小学校 香長小学校 楠目小学校 舟入小学校 山田小学校 山田特別支援学校小学部      |

## 香美市立やなせたかし記念館 フリーパス配布のお知らせ

香美市在住、または在学の3才から15才までの子どもたちに、「香美市立やなせたかし記念館年間6回フリーパス」を配布しています。2021年度のフリーパスの有効期限は2022年3月31日までです。展覧会や常設展でご利用ください。



📍 会場：アンパンマンミュージアム 4F

2021年9月8日(水)～11月8日(月)

## 秋の企画展「ホラホラホラーなハロウィーン」

近年の日本では仮装やホラー系のイベントとして楽しむ人も増えたハロウィーンの時期にあわせ、ばいきんまんやホラーマン、ロールパンナなど、アンパンマンの世界に登場する影をもったキャラクターを中心にご紹介する展覧会を開催しました。いつもとは違った雰囲気の展示室に少し驚くお客様の姿も見られ、やなせたかしの多様な作品をご覧いただく機会となりました。

また、10月31日にご来館されたお子さまにはアンパンマンのマント(ノベルティ版)をプレゼントしました。



📍 会場：詩とメルヘン絵本館

2021年9月15日(水)～12月13日(月)

## やなせたかしと3びきのライオン

やなせたかしの人生のターニングポイントに登場する「ライオン」。1匹目はやなせの育ての親の家にあった石の「ライオン像」。2匹目は漫画家として独立するきっかけとなった日本橋三越の正面玄関に鎮座するブロンズの「ライオン像」。3匹目は、初期の代表作「やさしいライオン」。

最愛の弟との幼少期を振り返る詩集「おとうとものがたり」の全詩と多角的に展開した「やさしいライオン」を絵本、紙芝居、スライドショーの原画をはじめ、映画、ミュージカル、演劇など全15バージョンの資料を展示した。

「おとうとものがたり」から「やさしいライオン」を読み解く来館者が多く、やなせの幼少期や「やさしいライオン」のラストに涙する来館者も見られた。



📍 会場：アンパンマンミュージアム シアター

2021年10月17日(日)

## 中尾隆聖さん 絵本読み聞かせ朗読会

第23回 OUR ギャラリー展の関連イベントとして、本展の審査員を務める声優・中尾隆聖さんによる絵本読み聞かせ朗読会が行われました。

開場時間になると特別ゲストのばいきんまんが颯爽と登場。テレビアニメとは違い、目の前に登場して喋るばいきんまんに観客のみなさんは大喜びでした。絵本の読み聞かせでは『あんばんまんとばいきんまん』(フレーベル館、1979年)と『チリンのすず』(フレーベル館、1978年)の2作品を朗読。中尾さんの臨場感溢れる朗読に、観客のみなさんはすっかり引き込まれている様子でした。朗読が終わるとやなせうさぎが登場し、スタッフによる中尾さんへのインタビュー。中尾さんとアンパンマンとの出会いや生前のやなせたかし名誉館長との交流などについて語ってくれました。また、観客のみなさんからの質問タイムもあり、読み聞かせのコツや好きなキャラクターなど、ユーモアを交えながら教えてくれました。ばいきんまんが好きな子ども達から、声優・俳優として活躍されている中尾さんの活動を応援している大人のファンの方まで、幅広い世代の方々が中尾さんのお話に夢中になっている様子がとても印象的でした。



## 結果発表♪

仮装して楽しもう！

## やなせたかし

## ソング演奏自慢コンテスト

やなせたかしの生前からのアイデアであった、やなせたかしが作詞もしくは作曲した楽曲を、思い思いに仮装をして楽器を演奏したり、歌を歌うコンテストの結果を発表します。

### 【審査委員紹介】

ドリーミング、大和田りつこ氏、岡崎裕美氏、香美市市長法光院晶一氏、香美市商工会会長寺村勉氏、香美市観光協会専務田中正氏、香北ふるさとみらい代表取締役社長野並啓氏

受賞動画と審査員のコメントは公式サイト「お知らせ」よりご覧いただけます。



©やなせたかし / やなせスタジオ

### 【賞】

- 1等賞 5万円 Marim 打 Flu とゆかいな仲間たち 「アンパンマンたいそう」
- 2等賞 3万円 アンサンブルポロッコリー 「いくぞ！ばいきんまん」
- 3等賞 2万円 鬼嫁とペット 「いくぞ！ばいきんまん」

### 【特別賞】

- 香美市長賞 チーム SKY 「ナガネギフラメンコ」
- 香美市商工会会長賞 Musical Company ZERO 「アンパンマンのマーチ」
- 香美市観光協会賞 新宿養護学校中部部&ひまわり Project Team 「新宿養護学校校歌」
- 香北ふるさとみらい賞 はらべこ姉妹「手のひらを太陽に」

■復刊

「アンパンマンかみしばい(2)」

作・絵／やなせたかし フレーベル館 (2021年10月)

アンパンマンの紙芝居シリーズ復刊第二弾。「アンパンマンとばいきんまん」「アンパンマンともぐりん」「アンパンマンとロールパンナ」「アンパンマンとこども」「アンパンマンとらくがきこぞう」の5タイトルが収録されています。



■復刻

やなせたかし作品集～

『やさしいライオン』／『0歳から99歳までの童謡』

キングレコード (2021年12月)

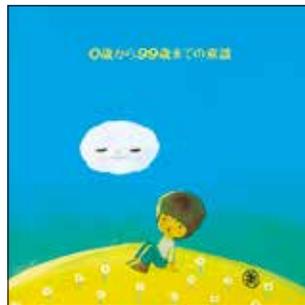
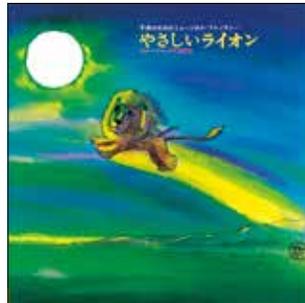
『やさしいライオン』

作・構成／やなせたかし 作曲／磯部俣 歌／ボニー・ジャックス  
ナレーター／久里千春、増山江威子

『0歳から99歳までの童謡』

作詞／やなせたかし 作曲／いずみたく

1967年にラジオドラマとして放送され、その後1969年に絵本化、長い人気を誇る『やさしいライオン』。当時ボニージャックスの歌唱で全国公演を行ったファンタジー・ミュージカルLPと、作曲家いずみたくとタッグを組んで生まれた童謡集『0歳から99歳までの童謡』の2作品がCDおよび配信音源として復刻されます。



やなせたかしと文化放送ラジオドラマ

1960年代、漫画家として独立したものの大きな仕事になかったやなせたかしは、ラジオドラマの脚本制作にのめりこんだ。

この時期は、1950年代にテレビ放送が開始したこと、1950年代後半から60年代にかけて小型化したトランジスタラジオが普及したことから、ラジオ放送はお茶の間に聞く「専念聴取」から「個人向けに専門化」にシフトしていた。

ラジオ全盛期は去ったもののラジオドラマは各局で頻りに放送された。やなせは音と声だけで表現し、作者も一緒に演出に参加できるラジオドラマが面白かったと語っている。演出家も凝る人が多く、やなせにとって興味を惹かれる仕事であった。

やなせが脚本制作した文化放送「現代劇場」の5本のラジオドラマの音源が現存することが分かった。また、自身の伝記で「コント」と記している作品の詳細が判明した。

やなせ初のラジオコント「めい犬ドン」

トランジスタコメディ「めい犬ドン」は、1961年3月1日から1963年3月31日まで月曜～日曜日まで週7日5分間の帯番組として放送された。

毎週1回1週間分をまとめて収録し、やなせも収録現場に毎回立ち会っていた。

犬の「ドン」役は三遊亭小金馬(現、三遊亭金扇)、「ぼうや」は久里千春、「ママ」が増山江威子で、ママとぼうやの掛け合いに犬のボンがコメントするというストーリー。

「名犬〇〇」というタイトルは、やなせの初期漫画に何作品もあり、定形となっている。

三遊亭金扇師匠は、「ドンちゃんは“世の中あるさびしさ”を感じたりする気の弱い犬。ロマンチストで、詩を考えたりする。日が暮れるとさびしくなると「オウオウ」と鳴いている。「また 夜がきて 夜がきて また泣いている泣いている マツゲの長い女の子 夜空に向かって吼えている」という詩を使って歌ったことを覚えている。」と語る。

今回の調査では脚本や音源は見つからなかったが、増山氏によると、この中に「やさしいライオン」「アンパンマン」「クシャラ姫」「バラの花とジョー」といったやなせメルヘンの原型ストーリーがあったようだ。

ラジオドラマ「現代劇場」

文化放送が所有する「現代劇場」の収録素材(放送前の録音データ)が見つかり、内容を確認することができた。中には前説でやなせ本人が登場し、ストーリー説明をする肉声が録音されているものもあった。

やなせは原稿用紙3枚程度のショートストーリーを得意としたが、「現代劇場」は30分枠であり、やなせ作品としては長い部類に入る。

5本のいずれも一貫して「生きること」をテーマとしており、このうち「ぼくは塩辛い噴水を好む、またの名ふぐじら」は、1968年に山梨シルクセンター刊『アゴヒゲの好きな魔女』に「FUGUJIRA」というタイトルで掲載されたのち、1976年にサンリオ『いちご新聞』に数号にわたって連載された。

いくつかの作品は現代においては差別用語を含むため、今後の公開は難しいと思うが、思い通りにならない世知辛い現実と幻想的な夢の世界を行き来するようなミュージカル調の話が多い。

「潜水艦モーグリ号の冒険」ではこの年に作詞した「手のひらを太陽に」を彷彿とさせる台詞が登場するなど、この後のやなせの創作活動につながるエピソードを垣間見ることができる。

また5作品ともに絵画的、幻想的な描写が大いにちりばめられているにもかかわらず、ハッピーエンドで終わることはなく、やなせメルヘンのリズムが存分に発揮されている。

出演、演出、音楽のキャスト陣も豪華で「チーラック号最後の航海」では、子どもの海賊役で当時9歳の中尾隆聖氏が出演しているのは、面白い偶然ではないだろうか。

放送されなかった「やさしいライオン」

或る日、文化放送の笹本利之助というディレクターから電話がかかってきた。「やなせさん、「現代劇場」のホンがまにあわなくて穴があきそうなんですよ。何でもいから大至急一本書いてください」

ぼくはひきうけて、その夜のうちに書きあげた。テーマを考えている時間はなかったで、以前に短いコントに書いた作品を三十分のドラマにしあげた。(略) というわけで、急ごしらえの不思議なドラマはなんとか放送された。

いいのか悪いのか解らなかった。ラジオドラマは放送が終ると空中に消えてしまう。

これが、後年多くの代表作のひとつとなる、「やさしいライオン」である。<sup>2</sup>

絵本、ミュージカル、映画など多角的に展開するやなせ初期の代表作「やさしいライオン」も1967年に「現代劇場」ラジオドラマとして制作された。

短期間で収録できるよう、以前から付き合いのあったボニー・ジャックスが歌を担当し、ボニーの紹介で作曲家の磯部俣氏に楽曲制作を依頼。母犬と子ライオンの役は、「めい犬ドン」の増山氏と、久里氏をキャストした。

しかし1967年の春から3か月間ほど番組改編時期と重なり「現代劇場」の放送自体がなかった。<sup>3</sup>ボニー・ジャックスをはじめとした出演者は収録時のことを覚えており、収録したものは、地方局へ提供されたようだ。

ラジオドラマの魅力は、出演者の演じる声や音響から場面を想像する楽しさがあることだ。やなせはそこに挿入歌を組み込んだ。これは「やなせはオペレッタ(ミュージカル)をラジオでやりたがっていた」からだといふ久里氏は語る。

さらにやなせは、広大で幻想的なシーンを舞台装置として登場させ、映像がないことによる逆説的な視覚効果を生み出し、物語に聴衆を引き込むことに成功している。

1960年代を除いて、やなせがラジオドラマの仕事をしていたという記録は残っていない。やなせが当時住んでいた四谷にあった文化放送も後年に移転している。しかし、やなせは2000年代に文化放送番組審議委員会の委員長も務めており、後年も関わりを持っていたのだ。<sup>4</sup>

◎文化放送 やなせたかし脚本作品 放送リスト

放送年月日	放送番組	番組名	時間	出演者	演出など
1961/3/1~1963/3/31		トランジスタコメディ「めい犬ドン」	5分	出演:増山江威子(役:ママ)、久里千春(役:ぼうや)、三遊亭小金馬(現:三遊亭金扇)(役:ドンちゃん)	
1/14/60	現代劇場	僕は塩辛い噴水を愛す またの名ふぐじら	30分	出演:姫ゆり子(役:ふぐじら)、小池朝雄(役:杵木寛)、笠間雪雄・北見治一・若山 弦蔵(ナレーション)	山本直純(音楽) 島地純(演出)
2/18/60	現代劇場	チーラック号最後の航海	30分	三島雅夫(役:チーラック号の船長) 雲城まり子(役:ボーイ) 石川綾子(役:少女) 竹尾智晴(役:海賊キッド※竹尾智晴は中尾隆聖氏の本名) 上高田小学校児童(役:海賊の仲間)	山本直純(音楽) 島地純(演出)
4/27/61	現代劇場	ラトヴィアの森	30分	倍賞千恵子(役:女性)、加藤治子(役:アンリ・ルソー「夢」の絵の中にいるラトヴィア(ヤドヴィガ))・小池朝雄(役:画家の男性)	笹本利之助(演出)
8/31/61	現代劇場	潜水艦モーグリ号の冒険	30分	出演:姫ゆり子(もぐりのくず拾い)、有島一郎(役:潜水艦長のモーグリ先生)	富田勲(音楽) 笹本利之助(演出)
6/28/62	現代劇場	海の上の自転車	30分	"出演:芳村真理(役:女性歌手)、ミックシー・カーチス(役:自転車)"	宇野誠一郎(音楽) 笹本利之助(演出)

- 1 「愛する歌」第一集 「また夜がきて」
- 2 『アンパンマンの遺書』pp.143-144. 岩波書店、1995年
- 3 現代劇場版の「やさしいライオン」の音源は現存していない。
- 4 「痛快!第二の青春 アンパンマンとぼく」P113. 講談社、2003年

【参考】  
『痛快!第二の青春 アンパンマンとぼく』講談社、2003年  
『アンパンマンの遺書』岩波書店、1995年  
NHK放送文化研究所「シリーズ ラジオ90年」【第1回】テレビが登場した時代のラジオ」2021年11月29日閲覧  
[https://www.nhk.or.jp/bunken/research/history/20150401\\_1.html](https://www.nhk.or.jp/bunken/research/history/20150401_1.html)  
【インタビュー】

ボニー・ジャックス 鹿島武臣様 2021年8月18日 書面インタビュー  
声優 増山江威子様 2021年8月13日 電話インタビュー  
声優 久里千春様 2021年8月22日 電話インタビュー  
落語家 三遊亭金扇師匠 2021年9月12日 電話インタビュー  
インタビューに快く応じて頂いた語氏ならびに文化放送様に厚く御礼申し上げます。

展覧会

『サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化 60 年史』

2021年9月17日(金)～2022年1月10日(月・祝)

六本木ヒルズ森タワー 52 階・東京シティビュー

やなせたかしの詩集や雑誌『詩とメルヘン』『いちごえほん』も展示されています。



ぼくはちいさな  
 雨云だから  
 風に吹かれて  
 とぶたけさ、



『人生の言葉(こころ) 人間なんておかしなね』

著者やなせたかし

(二〇〇二年 たちばな出版刊)より

## 利用案内情報

### 開館時間

- 通常期  
午前9:30～午後5:00(最終入館午後4:30)
- 7月20日～8月31日  
午前9:00～午後5:00(最終入館午後4:30)

### 休館日

毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は、その翌日)  
 ※ただし、3月25日～4月6日 / 4月29日～5月5日  
 7月20日～8月31日 / 12月24日～1月7日の  
 期間は休館しません。

### 入館料

	やなせたかし記念館共通		詩とメルヘン絵本館のみ	
	個人	団体 (20名様以上)	個人	団体 (20名様以上)
一般	800	720	450	400
中高生	500	450	200	180
小人(3才～)	300	270	100	90

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをご提示いただいた場合、手帳所持者とその介助者1名まで半額

※企画展開催時は料金設定を変更する場合がありますのでご了承ください。

### 交通案内

- [車]○高知市中心部より約60分 ○高知龍馬空港より約40分 ○高知自動車道南国I.C.より約35分  
 [電車・バス]○JR土讃線・土佐山田駅のりかえJRバス大橋線で約25分  
 「美良布(アンパンマンミュージアム)」バス停下車徒歩5分



香美市立  
**やなせたかし記念館**  
 アンパンマンミュージアム & 詩とメルヘン絵本館

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2  
 TEL:0887-59-2300 FAX:0887-57-1410  
<https://anpanman-museum.net>



Facebook



Instagram